



月刊音声セミナー

村尾隆介の

出版deブランディング

6

ブランド戦略の専門家 村尾隆介

出版を考えている人、出版をステップに
自分ブランドを強化したい人に贈る、
パーソナルブランディングと出版のノウハウ。
村尾隆介の月刊音声セミナーのテキスト版！



村尾隆介

出版でブランディングするということは、どういうことなのか？小さなブランド専門家として多くの著作を世に出し、出版プロデューサーとしても活躍する村尾隆介が出版とブランディングについて語ります。

インターネット時代を生き抜く新しいガイドブックの誕生

手に取りたくなるおしゃれ系ガイドブック

早川 プロインタビュアーの早川です。小さな会社のブランド戦略の専門家として全国でコンサルティングをなさっている村尾隆介さんをお迎えし、「出版 de ブランディング」第6号をお届けしたいと思います。村尾さん、よろしくお願いします。

村尾 よろしく申し上げます。

早川 出版 de ブランディングを初めて読む方のために、改めて趣旨を説明していただけますか？

村尾 「出版 de ブランディング」というタイトルの通り、個人ブランドの構築と出版には密接な関係があります。ある分野で自分の存在感を示すには出版ありき。ここでは出版を考えている読者の方から寄せられた相談にお答えしていきます。

さらに僕が出版社とともに企画している「未来の出版物リスト」から早川さんの興味を引いた一冊を選び、それをテーマにお話ししていきます。この二つがセミナーの軸となります。

早川 オープニングでは出版業界の動向や書店のできごとなどをおうかがいしています。村尾さんが最近気付いたことはありますか？

村尾 このほど海外出張が続いていたので、ガイドブックを目にする機会がよくありました。そのときに実感したのは、**ガイドブックのレベルが非常に向上していること**。ガイドブックといえば『るるぶ』（JTB.パブリッシング）や『地球の歩き方』（ダイヤモンド・ビッグ社）が有名ですが、『ことりっぷ』（昭文社）に代表されるビジュアルを重視したものが増えてきました。たとえその国に行く予定がなくてもつい手に取ってみたいくなります。

『ことりっぷ』は発売当初から知っています。これほど広まるとは思いませんでした。国内外のラインナップも充実しており、人気のほどがうかがえます。

目次

第1章 インターネット時代を生き抜く新しいガイドブックの誕生

手に取りたくなるおしゃれ系ガイドブック
海外に行ったらこれだけはチェックしよう

第2章 これからは「自分で稼ぐ」が当たり前？ 週末起業時代がやってくる

背伸びはしない、だけど意識はプロ並みに
自分の「特技」や「立場」も魅力にしよう

第3章 読者の悩みを解消する誌上コンサルティング
出版はスピードが命！ 一歩でも先に行け！

第4章 村尾隆介が厳選！ クリエイティブな刺激を与えてくれるパワ
ーソング

世界の度肝を抜いた神アルバムはこれだ！

※ 本テキストは、音声セミナー「出版 de ブランディング」第6号を抜粋・編集して制作したものです。

早川 村尾さんはこの動きにはどんな背景があると思いますか？

村尾 海外渡航者や留学希望者は年々減っていると言われますが、それでも海外に行く人はいますし、同じ場所を繰り返し訪れる人もいます。そのため、より細かくレアな情報を手したいというニーズがあるのでしよう。従来のガイドブックより軽量の紙が使われていることも喜ばれていると思います。

早川 『ことりつぶ』の他にも女性向けのガイドブックが増えましたね。

村尾 女性のバックに入れても違和感がなく、カフェで本を広げてもおしゃれ。フルカラーであることも魅力です。

早川 インターネットで情報入手することが一般的になり、ガイドブックに求められることも変わってきているのでしょうか。

村尾 インターネットとの住み分けの重要性にいち早く気付いたのが『ことりつぶ』だと思います。これまでガイドブックの改定といえは小さな手直しを加える程度でしたが、『ことりつぶ』はおしゃれ系ガイドブックという新しいカテゴリを築き、新風を吹き込みました。類書も続々登場しています。ただし細かい地域までカバーしているのは『地球の歩き方』や『るるぶ』。この点においてはまだ優位性を保っています。

早川 『ことりつぶ』は、飽和したように思えるジャンルにもまだまだチャンスがあることを教えてくれました。

村尾 出版は切り口がすべて。それほど目新しいことは書かれていなくても、切り口次第でベストセラーになる可能性もあります。ぜひ書店に通って他の業界や出版物の切り口を勉強してほしいと思います。

海外に行ったらこれだけはチェックしよう

早川 村尾さんは海外出張で書店を見学することはありますか？

村尾 書店は必ず行きます。僕は海外を訪れたら
・現地の書店
・ゴールデンタイムのテレビ番組

・地元のスポーツ用品店
・スーパーマーケット

を必ずチェックします。地元の人たちと食事することも忘れません。スーパーマーケットに行くとき海外ブランドの進出状況がよくわかりますし、スポーツ用品店ではその国の人気スポーツや、台頭してくる理由を知ることが出来ます。ゴールデンタイムのテレビ番組は、その国の人々の一番の関心事が表れています。

そして現地の書店ではその国の出版物が豊富なのか、あるいは日本や他国が席巻しているのかを見ます。これだけでもいろいろなることがわかるので書店見学は非常に重要です。

早川 今後は出版で海外に進出することも珍しくなくなるかもしれませんね。

村尾 日本で1万部売れたビジネス書であれば、ほどなくして台湾、香港、韓国、中国本土などから翻訳版のオフアアが来ます。僕の『安売りしない会社はどこで努力しているか？』（大和書房）も先日台湾版が出版されました。

もし出版が決まった国を訪れる機会があるのなら、ぜひ表紙の傾向を調べてほしいですね。特にアメリカの本は表紙を見るだけでも面白いです。

本の並べ方や売り方、立ち読みしている人からいろいろなことがわかります。みなさんもぜひ海外に行ったら書店をのぞいてみてください。

サンプル版はここまです。続きは、アマゾンにてダウンロードしてお楽しみ下さい。

出版deブランディング第6号【印刷可能PDF版プレゼント付】「Kindle版」

<http://bit.ly/muraosyuppan6>

村尾隆介の音声セミナーが2作同時リリース！

店長たちの「自分ブランド戦略」

<http://www.starbrand.co.jp/services/voice/category/tencho/>

ベストセラー『小さな会社のブランド戦略（PHP）』の著者・村尾隆介は、企業のブランディングのみならず、個人のブランド戦略にも深く関わっています。

過去10年のキャリアの中で、行き着いたひとつの結論は、「店長の姿勢や見せ方次第で大きく変わる」という点です。

キクタスのプロインタビュアー早川洋平さんと軽快なトークで、毎月お届けするこの音声セミナーは、全国の店長やマネージャークラスとして働く社会人、店長を統括する立場にいる方や、小さな会社の経営者の質問から織り成される、いわばオンラインのコンサルティング。

通勤時はこちらのことで、職場で仲間と一緒に聞くのもオススメです。

- この音声セミナーの内容（企画や時期によって変わることがあります）
1. 最近、お店で感じた「GOOD」と「BAD」
 2. オンラインコンサルティング（質問に対する回答）
 3. 明日から取り組めるリーダーシップ
 4. 店長のためのパワーソングの紹介
 5. プレゼントコーナーとエンディング

村尾隆介の「出版deブランディング」

（本テキストのもととなった音声セミナーです）

<http://www.starbrand.co.jp/services/voice/category/murao/>

経営者やプロアスリートなどの「個人のブランド戦略」にも深く関わる村尾隆介が軽快なトークで毎月お届けする音声セミナー。「これから出版をしたい！」「出版をしたものの、その後の自分の見せ方に悩んでいる」という全国の方々からの質問を中心に展開をしています。

また、この音声セミナーでは作家・村尾隆介の裏舞台もお見せします。今後の出版計画や、その時代背景、そして制作のノウハウや雰囲気は、ここでしか聞けない話。出版に興味を抱く方には、きっと参考になると思います。

この音声セミナーの内容（企画や時期によって変わることがあります）

1. オープニング…最近、本屋で感じたこと
2. 村尾隆介…未来の出版物（仮題の発表と秘話）
3. 出版に関するリスナーからの質問・回答（オンラインコンサル）
4. 集中心力を高めるためのパワーソングの紹介
5. プレゼントコーナーとエンディング

発行日 2012年9月10日第1版

著者 村尾隆介

執筆協力 関根美代子

編集協力 三村真佑美

制作 Textrage 編集部

〒244-0804

横浜市戸塚区前田町516-1-B-110

MAIL : tr-inquiry@kiqtas.jp

URL : <http://kiqtas.jp/>

©2013 Ryu Murao, Printed in Japan

本作品の内容を無断で複製・複写・放送・データ配信などすることは、固くお断りいたします。